

第三セクターの経営情報について

平成27年8月6日
 港湾空港局物流振興課

報告対象団体		ひびきコンテナターミナル株式会社
会社概要	会社の事業内容	(1) コンテナターミナル及びそれに付随する関連施設の管理運営補助業務 (2) コンテナターミナル及びそれに付随する関連施設の性能維持外業務 (3) 電気工事業 (4) 上記各項目に付随する事業
	資本金額	10,000 千円
	本市の出資額	1,000 千円
	本市の出資割合	10 %
	従業員数	9 人
営業報告の要点		<p>市からの受託事業である、「ひびきコンテナターミナル管理運営業務」として、ターミナルの管理運営補助及び施設や荷役機械の点検維持管理等を行った。</p> <p>作業収入は、248,791千円（前期比+12.3%）となった。</p> <p>作業原価、販売費及び一般管理費は、240,028千円（前期比+15.8%）となった。</p>
収支状況の要点	当期純利益（損失）	18,656 千円
	前年度との比較	<p>○営業利益は、8,762千円で、前期比 ▲5,485千円（▲38.5%）の減益となった。</p> <p>○経常利益は、18,993千円で、前期比 3,418千円（+21.9%）の増益となった。</p> <p>○当期純利益は、18,656千円で、前期比 3,417千円（+22.4%）の増益となった。</p>
	その他（剰余金・欠損金、設備投資、資金調達など）	ひびきコンテナターミナル(株)と各債権者との間で結ばれた弁済契約に基づき、平成27年度に平成26年度の当期純利益（18,656千円）の内80%を、各債権者の債権額比率に応じて返済した。（北九州市に対しては、国際物流特区企業集積特別助成金の返還金として、約1,063千円を返済済み）
利益（損失）処分	当期末処分利益（損失）	▲ 1,516,874 千円
監査報告		監査役1名が監査を実施した結果、適法かつ正確であった。
議案		<p>第1号議案 第12期（平成26年4月1日から平成27年3月31日まで）計算書類承認の件</p> <p>第2号議案 取締役8名選任の件</p> <p>いずれの議案も異議なく承認可決</p>

（平成27年3月31日現在）

第 1 2 回

定時株主総会

ひびきコンテナターミナル株式会社

平成27年6月11日(木)

議 案

〔報告事項〕

第12期（平成26年4月1日から平成27年3月31日まで）事業報告
内容報告の件

〔決議事項〕

◆ 第1号議案

第12期（平成26年4月1日から平成27年3月31日まで）
計算書類承認の件

◆ 第2号議案

取締役8名選任の件

〔報告事項〕

第12期（平成26年4月1日から平成27年3月31日まで）事業報告
内容報告の件

事業報告

平成26年4月1日から
平成27年3月31日まで

1. 会社の現況に関する事項

(1) 事業の経過及びその成果

当会計年度におけるわが国経済は、円安・株高を背景に輸出型企業や大企業を中心に業績は回復してきたものの、消費税率引き上げの影響や円安による輸入原材料価格の上昇の影響等により、国内全体での景気の先行きは不透明な状況が続いております。

一方、ひびきコンテナターミナルにおきましては6月に内航航路、9月には東南アジア航路が休止した為、取扱本数は34,890TEUと対前年度比で21%減少する結果となりました。一方、コンテナ定期航路は3月よりNAMSUNG SHIPPINGが韓国定期航路を開設し、7航路月間28便となり、今後コンテナ取扱量への好影響を期待するところです。

このような状況の中、当社は『ひびきコンテナターミナル管理運營業務委託契約』に基づきお客様のニーズを的確に捉えた設備補修や計画的な施設改修の実施、施設の信頼性向上と維持管理コストの縮減など、お客様が使いやすい港を目指し、より良いサービスの提供に努めてまいりました。

以上の結果、当会計年度の売上高は248,791千円（対前年12.3%増）、経常利益は18,993千円（対前年21.9%増）、当期純利益は18,656千円（対前年22.4%増）となりました。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

(2) 資金調達の状況

特記すべき資金調達はありません。

(3) 設備投資の状況

特記すべき設備投資はありません。

(4) 財産及び損益の状況の推移

区 分	第 9 期	第 10 期	第 11 期	第 12 期
	(平成 24 年 3 月期)	(平成 25 年 3 月期)	(平成 26 年 3 月期)	(当事業年度) (平成 27 年 3 月期)
作 業 収 入 (千円)	250,799	213,664	221,588	248,791
経 常 利 益 (千円)	21,620	15,464	15,575	18,993
当 期 純 利 益 (千円)	21,285	15,128	15,239	18,656
1 株当たり当期純利益 (円)	1,064.29	756.44	761.99	932.84
総 資 産 (千円)	254,101	233,007	247,811	277,090
純 資 産 (千円)	△1,555,900	△1,540,771	△1,525,531	△1,506,874
1 株当たり純資産額 (円)	△77,795.02	△77,038.57	△76,276.57	△75,343.73

(5) 対処すべき課題

本年はひびきコンテナターミナル開港 10 周年の記念すべき年でございます。北部九州の産業と生活を支える物流基地として重要な役割を担い、さらに発展していく為に、港湾管理者などの関係者と協力して、より質の高いサービスを提供し利便性を高め、船社・港運事業者を始めとするお客様にひびき C Y が選ばれ続ける港となるよう取り組んでいく必要があります。

そのために、当社は、利用促進に繋がる様々なサービスを提供と施設の機能維持が重要であることから、構造物の高齢化への対応として、点検・補修の強化を踏まえ、今後も、発見した損傷の適切かつ効率的な補修や予防的な対策の実施による構造物の耐久性向上を推進してまいります。

(6) 主要な事業内容

当社は主として次の事業を行っております。

- ① コンテナターミナル及びそれに付随する関連施設の管理運営補助業務
- ② コンテナターミナル及びそれに付随する関連施設の性能維持外業務
- ③ 電気工事業
- ④ 前各号に付帯関連する事業

(7) 主要な事業所

本店 北九州市若松区響町三丁目地先

2. 会社の株式に関する事項

- (1) 発行可能株式総数 48,000株
 (2) 発行済株式の総数 20,000株
 (3) 当事業年度末の株主数 17名
 (4) 大株主

株主名	持株数	出資比率
PSA NE Asia Pte Ltd	6,800株	34.0%
株式会社 上組	3,060	15.3
北九州市	2,000	10.0
新日鐵住金株式会社	1,160	5.8
三井物産株式会社	1,160	5.8
山九株式会社	1,160	5.8
日本通運株式会社	1,160	5.8
日鉄住金物流八幡株式会社	620	3.1
九州電力株式会社	480	2.4
株式会社 福岡銀行	480	2.4
株式会社 西日本シティ銀行	480	2.4
株式会社 みずほ銀行	480	2.4

3. 会社役員に関する事項

(1) 取締役及び監査役の状況（平成27年3月31日現在）

地位	氏名	担当及び重要な兼職の状況	
代表取締役	湯本 明生	社長	株式会社上組 八幡支店長
取締役	安西 裕司	統括部長	株式会社上組 八幡支店港運副部長
取締役	オン キム ホン		CEO, PSA NE Asia
取締役	タン ケー チャイ		Managing Director China, PSA NE Asia
取締役	徳光 昌己		山九株式会社 若松支店長
取締役	木村 典史		日本通運株式会社 福岡海運支店次長
取締役	岩永 祐一		日鉄住金物流八幡株式会社 物流事業部営業部長
取締役	橋本 哲治		北九州市 港湾空港局長
監査役	田坂 英樹		山九株式会社 九州エリア統括部 経理グループ グループマネージャー

(2) 役員報酬等の総額

該当はありません。

(注) 本事業報告中の記載金額は、表示単位未満の端数を切り捨てて表示しております。

4. 業務の適正を確保するための体制の整備について

第16回取締役会(平成18年6月8日)において「内部統制システムの構築に関する基本方針の件」を決議しました。内容は下記の通りであります。(抜粋)

- (1) 取締役及び使用人の職務の執行が法令及び定款に適合することを確保するための体制
 - ① 社会倫理や法令の遵守を徹底し、公正・適正な経営を実現、企業の社会的責任を果たす。
 - ② 取締役会は、法令、定款、取締役会規程等に従い、会社の業務執行を決定する。
- (2) 使用人の職務の執行が法令及び定款に適合することを確保するための体制
 - ① 使用人が常にコンプライアンスを意識して職務を執行することを確保するために、前記(1)の①の実践的運用と徹底を図る。
 - ② 職制を通じて適正な業務執行の徹底及び管理を行う。
- (3) 取締役の職務の執行に係る情報の保存及び管理に関する体制
 - ① 取締役の職務執行に係る文書及びその他重要な情報を、法令及び社内規程に基づき適正に保存及び管理する。
 - ② 取締役の職務執行に係る情報の作成・保存・管理状況について、監査役の監査を受ける。
- (4) 損失の危険の管理に関する規程その他の体制
 - ① リスク管理に関する規程を策定し、管理体制の整備を進め、当社のリスクを特定したうえで、リスクへの適切な対応を図る。
 - ② 不測の事態が発生した場合、社長が指揮する対策本部を設置し、迅速な対応をとり、損害を最小限に抑える体制を整える。
- (5) 取締役の職務の執行が効率的に行われることを確保するための体制
 - ① 体制の基礎として、取締役会を三ヶ月に1回定時に、または必要に応じて臨時に開催し、経営に関する重要事項について審議して議決するほか、取締役の業務執行状況の監督等を行う。
 - ② 中期経営計画及び年次事業計画に基づいた活動についての進捗状況を、取締役会に報告する。
- (6) 監査役がその職務を補助すべき使用人を置くことを求めた場合における当該使用人に関する事項及び当該使用人の取締役からの独立性に関する事項
 - ① 監査役からの職務を補助する使用人を置くことを求められた場合には、監査役と協議のうえ合理的な範囲で配置する。
- (7) 取締役及び使用人が監査役に報告をするための体制その他の監査役への報告に関する体制
 - ① 監査役は、取締役会等の重要な意思決定会議に出席し、取締役及び使用人から重要事項の報告を受けるものとする。
- (8) その他監査役の監査が実効的に行われることを確保するための体制
 - ① 監査役の監査が実効的に行われることを確保するため、管理部が監査役の業務を補助する。

貸 借 対 照 表

(平成27年3月31日現在)

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	269,940	流動負債	96,592
現金預金	236,247	作業未払金	75,381
作業未収入金	22,297	未払金	15,640
貯蔵品	10,833	未払費用	91
未収入金	562	未払法人税等	328
		未払消費税	5,009
		預り金	141
固定資産	7,150	固定負債	1,687,372
有形固定資産	6,826	長期未払金	1,687,372
工具器具備品他	6,826		
		負債合計	1,783,965
投資その他の資産	323	(純資産の部)	
その	323	株主資本	10,000
の		資本金	10,000
他			
		利益剰余金	△1,516,874
		その他利益剰余金	△1,516,874
		繰越利益剰余金	△1,516,874
		純資産合計	△1,506,874
資産合計	277,090	負債及び純資産合計	277,090

(注) 記載金額は、千円未満の端数を切り捨てて表示しております。

損 益 計 算 書

(自平成26年4月1日 至平成27年3月31日)

(単位：千円)

科 目	金 額	
作 業 収 入		248,791
作 業 原 価		200,301
作 業 総 利 益		48,490
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費		39,727
営 業 利 益		8,762
営 業 外 収 益		
受 取 利 息	39	
そ の 他	10,191	10,230
経 常 利 益		18,993
税 引 前 当 期 純 利 益		18,993
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税	336	336
当 期 純 利 益		18,656

(注) 記載金額は、千円未満の端数を切り捨てて表示しております。

株主資本等変動計算書

(自平成26年4月1日 至平成27年3月31日)

(単位：千円)

	株 主 資 本				純 資 産 合 計
	資 本 金	利 益 剰 余 金		株 主 資 本 合 計	
		そ の 他 利 益 剰 余 金	利 益 剰 余 金 合 計		
		繰 越 利 益 剰 余 金			
前期末残高	10,000	△1,535,531	△1,535,531	△1,525,531	△1,525,531
当期変動額					
当期純利益		18,656	18,656	18,656	18,656
当期変動額合計		18,656	18,656	18,656	18,656
当期末残高	10,000	△1,516,874	△1,516,874	△1,506,874	△1,506,874

(注) 記載金額は、千円未満の端数を切り捨てて表示しております。

個 別 注 記 表

(自平成26年4月1日 至平成27年3月31日)

【 重要な会計方針 】

1. 棚卸資産の評価基準及び評価方法

貯蔵品

先入先出法による原価法

2. 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産

定額法を採用しております。

(2) 無形固定資産

定額法を採用しております。

3. 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜き方式によっております。

4. その他

(1) リース取引の処理方法

リース取引については、賃貸借取引に係る方法に準じて、支払リース料を費用処理しています。

【 貸借対照表に関する注記 】

・有形固定資産の減価償却累計額

17,289 千円

【 株主資本等変動計算書に関する注記 】

発行済株式の種類及び総数

発行済株式の種類	前事業年度末株式数	当事業年度末株式数
普通株式	20,000株	20,000株

【 1株当たり情報に関する注記 】

1株当たり純資産額

△75,343円 73銭

1株当たり当期純利益

932円 84銭

監査報告書

私は、平成26年4月1日から平成27年3月31日までの第12期事業年度の取締役の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果につき以下のとおり報告いたします。

1. 監査の方法及びその内容

監査役は、取締役及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、取締役会その他重要な会議に出席し、取締役及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、本社において業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表、損益計算書、株主資本等変動計算書及び個別注記表）及びその附属明細書について検討いたしました。

2. 監査の結果

(1) 事業報告等の監査結果

- 一 事業報告は、法令及び定款に従い、会社の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 取締役の職務の執行に関する不正の行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類及びその附属明細書の監査の結果

計算書類及びその附属明細書は、会社の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

平成27年5月8日

ひびきコンテナターミナル株式会社

監査役 田坂 英樹

[決議事項]

◆ 第1号議案

第12期（平成26年4月1日から平成27年3月31日まで）

計算書類承認の件

◆ 第2号議案

取締役8名選任の件

第12期計算書類承認に関する議案の参考書類

第1号議案 第12期（平成26年4月1日から平成27年3月31日まで）
計算書類承認の件

議案は、「報告事項」に記載のとおりとすることにつき
ご承認をお願いするものであります。

取締役8名選任に関する議案の参考書類

第2号議案 取締役8名選任の件

取締役 ^{ゆもとあきお}湯本明生、オン キム ポン、^{あんざいゆうじ}安西祐司、タン ケー チャイ、^{とくわう}徳光 慧彦、
^{きむらのりひと}木村典史、^{いわながゆういち}岩永祐一、^{はしもとてつじ}橋本哲治の8氏は、本総会終結の時をもって任期満了となりますので新たに取締役8名の選任をお願い致したいと存じます。

取締役候補者は次のとおりであります。

取締役候補者

氏名 (生年月日)	主たる職業	所有する 当社の 株式数	略歴	当社 との 利害 関係
きょうごく あきひろ 京極 明博 ()	株式会社上組 八幡支店 支店長	0	H27 欄上組 八幡支店 支店長 -同社 名古屋支店部長 -同社 欄上組シンガポール副支店長 等 港運業界における豊かな経験と幅広い知識を有し、新たに取締役として決定されました	なし
オン キム ボン Ong Kim Pon ()	当社 取締役 CEO, PSA NE Asia	0	H22 CEO, PSA NE Asia -Exe. Director, PSA Zeebrugge -Managing Director, Antwerp Belgium -PSA International 等 H23 当社取締役に就任 PSA NE Asia の CEO として豊富な知識と経験を有し、当社取締役に務めています	なし
あにし 裕司 ()	当社常勤取締役 統括部長	0	H24 当社取締役・統括部長 -欄上組 八幡支店物流部副部長 等 H24 当社取締役に就任 当社取締役に務め、現場の最高責任者として統括しています	なし
タン ケー チャイ Tan Keh Chai ()	当社 取締役 Managing Director, China PSA NE Asia	0	H24 Managing Director China, PSA NE Asia -President, Pusan Newport Int'l Terminal -PSA International 等 H18 当社取締役に就任 CT 経営に関する豊富な経験と幅広い見識を有し、当社取締役に務めています	なし
徳光 昌彦 ()	山九欄 北九州支店 若松支店長	0	H25 山九欄北九州支店若松支店長 -同社 北九州支店営業企画 GM -同社 北九州支店小倉倉庫 GM 等 H25 当社取締役に就任 幅広い経験と専門性を有し、当社取締役に務めています	なし
しまね ひろし 島根 弘 ()	日本通運欄 ひびき海運支店 支店長	0	H26 日本通運欄ひびき海運支店支店長 -同社 大阪国際輸送支店 課長 -同社 神戸国際輸送支店 等 港湾業務における幅広い経験と専門性を有し、新たに取締役として決定されました	なし
わきざか よしのり 脇坂 義徳 ()	日鉄住金物流 八幡欄 物流営業部 担当部長	0	H24 日鉄住金物流八幡欄 物流事業部 若松営業所長 -同社八幡事業所海務グループリーダー等 豊かな経験と知識、業界への深い理解度を有し、新たに取締役として決定されました	なし
齋藤 哲治 ()	北九州市 港湾空港局長	0	H25 北九州市港湾空港局長 -水道局総務経営部長 -港湾空港局総務部長 -港湾局響灘整備推進室長 等 H25 当社取締役に就任 行政で培った豊富な経験と知識を有し、当社取締役に務めています	なし